

バイエルン国立歌劇場の魅力

文:中 東生(音楽ジャーナリスト)



©Felix Löchner

ドイツの歌劇場の中で一番豪華と称されるバイエルン国立歌劇場は、近隣諸国の歌劇場総裁たちがそのポストを虎視眈々と狙っているような存在だ。バツハラ総裁が音楽総監督に抜てきしたキリル・ペトレンコとの信頼関係に基づいて展開されてきたここ数年のプロケラムは、その魅力に溢れている。来シーズンの新演出ラインアップもご覧の通り好奇心をそそるが、その間に上演される再演演目の数々も満足度が非常に高いので、数日ミュンヘンに滞在して毎晩違う演目を観るために、歌劇場に通いたくなる。

その来シーズンはアジアツアーが始まるが、オペラが観られるのは日本だけだ。バツハラ総裁は日本人の西洋芸術に対する造詣の深さに敬意を表するが、彼らを選んだ2演目からその意図を読むと……。「オペラは好きだけれど、観劇回数は多くない」、「オペラは楽しくなきや〜」、「子どもたちにも本場のオペラを観せたい」という方々には、初演後39年間ほぼ毎シーズン愛され続けてきた『魔笛』と一緒に楽しんでもらいたいのではないか。そして「ドイツの歌劇場ならワーグナーを」、「ペトレンコのワーグナーは評判だから聴いてみたい」、「『タンホイザー』は何種類も観ているから、新鮮なアプロウチに飢えている」といったオペラ通には、5月21日に初日を迎えたばかりの新演出を披露したいのではないか。国粹主義に陥りやすいワーグナーを、ロシア人ペトレンコが音楽の純度をひたすら高め、イタリア人演出家ロメオ・カステルツッチが永遠の時間の流れに刻まれる人類のドラマとして描くため、人種も時代も超えた仕上がりだ。終演後、反すうしながら思考を楽しむ楽劇か、温かい微笑みを浮かべて帰途につける歌唱劇か……難しい選択だ。

バイエルン国立歌劇場 来日公演
『タンホイザー』(全三幕)
9月21日(木)、25日(月)、28日(木) 15:00開演
会場: NHKホール
チケット: S席65,000円 A席59,000円
B席54,000円 C席42,000円

『魔笛』(全二幕)
9月23日(土)、24日(日) 15:00開演
9月27日(水) 18:00開演
9月29日(金) 15:00開演
会場: 東京文化会館
チケット: S席56,000円 A席49,000円
B席42,000円 C席35,000円
お問合せ: NBSチケットセンター
03-3791-8888

BAYERISCHE STAATSOPER

バイエルン国立歌劇場



NEW PRODUCTIONS 2017 - 2018

Wolfgang Amadeus
Mozart
LE NOZZE
DI FIGARO
26 Oct 2017

Giacomo Puccini
IL TRITTICO
17 Dec 2017

Giuseppe Verdi
LES VÊPRES
SICILIENNES
11 Mar 2018

Leoš Janáček
THE HOUSE
OF THE DEAD
21 May 2018

Richard Wagner
PARSIFAL
28 Jun 2018

Joseph Haydn
ORLANDO
PALADINO
23 Jul 2018

MUNICH
OPERA
FESTIVAL
24 Jun - 31 Jul 2018

INFORMATION /
TICKETS
Bayerische Staatsoper,
Box Office
Marstallplatz 5
80539 Munich / Germany
T +49.(0)89.21 85 19 20
tickets@staatsoper.de
www.staatsoper.de